

令和4年度 前期技能検定 「金属プレス加工」 報告

一般社団法人大阪金属プレス工業会では、職業能力開発促進法に基づく国家検定制度である「金属プレス加工」と「金型製作」の2職種について、大阪府職業能力開発協会から委嘱を受けて実技試験を実施するとともに、合格に向けての練習会等を実施することで技能士合格の支援を続けています。今年も感染症対策をした上で「金属プレス加工」職種1、2級の実技試験を実施し、先日合格発表が行われましたので結果をご報告いたします。

＜実技試験会場の設営＞

実技試験の会場は、近鉄けいはんな線荒本駅近くの東大阪高等職業技術専門校の実習場をお借りして実施致しました。8月22日（月）から会場の設営を行いました。プレス機は検定用にアマダプレスシステム様から6台お借りし、作業台・金型・工具等は保管頂いております夏山金属工業様から搬入頂き、8月23日の午前中までかかって設営を行いました。空調設備がない会場です。毎年8月末の残暑、猛暑の中に試験を行っており、暑さ対策としてスポットクーラー6台、大型扇風機2台など、また感染症対策としてアルコール洗浄液などを準備致しました。



プレス機械の搬入



作業台・金型等の搬入



試験会場の設営中



作業台、金型、工具類の準備

<実技試験の準備練習会>

日 時：8月23日（火）、24日（水）

会 場：大阪府立東大阪高等職業技術専門学校

参加者：1級3名、2級15名（合計18名）

実技試験（製作等作業試験）の実施に先立ち準備練習会を開催致しました。

実技試験と同じ会場、同じプレス機械を使って本番と同じように課題を製作して練習します。

慣れないプレス機を使用する為、操作説明には時間を費やし、各自練習して頂きました。

会場や日数に制限があるため、受検者の全て方にご参加頂くことが出来ず、当会の会員会社の受検者限定の事業とさせて頂きました。



<実技試験（製作等作業試験）>

日 時：8月25日（木）～30日（火）

会 場：大阪府立東大阪高等職業技術専門学校

受検者：1級16名、2級47名（合計63名）

例年この時期は猛暑で、空調設備がない会場の為受検者、関係者共に汗だく状態になりながら5日間にわたって実技試験を実施いたしました。

実技試験には多くの方のご協力が必要です。技能検定委員（延べ16名）、補佐員（延べ29名）派遣して頂いた企業様、検定委員の方、補佐員の方有難うございました。大変お疲れ様でした。



朝一番、検定委員と補佐員の打ち合わせ



受検者へ試験開始前の説明



受検者へ試験開始前のプレス機操作説明



実技試験中の風景



試験時間や課題の表示（課題は直前に抽選で決定）



提出された製品の採点風景



提出された製品の採点風景

<合格発表>

9月30日（金）合格発表があり、金属プレス加工技能士は1級が4名、2級が18名誕生しました。学科・実技のいずれか一方のみ合格された方も発表されています。学科試験には合格され、実技試験が不合格の方が多数おられます。毎年、実技試験が難関となっております。

2級の合格率は昨年より上がりましたが、1級の合格率が下がりました。特に練習会にご参加頂いております会員企業の合格率が非会員企業よりも低い状況が続いております。会員企業様におかれましては、技能検定に向けた準備・自主練習を十分にさせて頂いて、次年度もご参加頂きますようお願い致します。

（合格者の受験番号は次ページに掲載）

<下表は当工業会が担当しました実技試験のみの合否結果です。（技能士合格者数とは一致しません。）>

	会 員			非 会 員			合 計		
	受検者	合格者	合格率	受検者	合格者	合格率	受検者	合格者	合格率
1級	2	0	0.0%	14	4	28.6%	16	4	25.0%
2級	11	4	36.4%	36	16	44.4%	47	20	42.6%
合計	13	4	30.8%	50	20	40.0%	63	24	38.1%